

Mizuho Daily Market Report

2024/4/18

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	154.61	154.39	▲0.33	+1.23
EUR	1.0628	1.0673	+0.0054	▲0.0070
AUD	0.6418	0.6435	+0.0033	▲0.0077
SGD	1.3634	1.3605	▲0.0045	+0.0067
CNY	7.2382	7.2386	+0.0008	+0.0043
MYR	4.7930	4.7930	▲0.0027	+0.0452
THB	36.85	36.78	+0.17	+0.41
IDR	16220	16220	+45	+375
PHP	57.21	57.19	+0.20	+0.70
INR	83.55	83.54	+0.00	+0.34
VND	25362	25369	+91	+423

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.587%	▲8.0 bp	+4.4 bp
日本(10年)	0.883%	+1.2 bp	+7.7 bp
ユーロ圏(10年)	2.465%	▲2.1 bp	+3.0 bp
オーストラリア(5年)	4.020%	+5.9 bp	+25.7 bp
シンガポール(5年)	3.344%	+1.4 bp	+16.0 bp
中国(5年)	2.118%	▲0.1 bp	▲3.1 bp
マレーシア(5年)	3.769%	+2.8 bp	+7.0 bp
タイ(5年)	2.527%	+15.7 bp	+20.4 bp
インドネシア(5年)	6.950%	+8.3 bp	+37.1 bp
フィリピン(5年)	6.768%	+4.0 bp	+44.3 bp
インド(5年)	7.192%	+0.0 bp	+10.9 bp
ベトナム(5年)	2.240%	+0.0 bp	+10.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	37,753.31	▲0.1%	▲1.8%
N225(日本)	37,961.80	▲1.3%	▲4.1%
STOXX50(ユーロ圏)	4,914.13	▲0.1%	▲1.7%
ASX(オーストラリア)	4,273.02	+0.3%	▲1.5%
FTSTI(シンガポール)	3,154.69	+0.3%	▲2.6%
SSEC(中国)	3,071.38	+2.1%	+1.5%
SENSEX(インド)	72,943.68	+0.0%	▲2.8%
JKSE(インドネシア)	7,130.84	▲0.5%	▲2.1%
KLSE(マレーシア)	1,540.42	+0.4%	▲0.8%
PSE(フィリピン)	6,450.04	+0.7%	▲4.3%
SETI(タイ)	1,366.94	▲2.1%	▲2.9%
VNINDEX(ベトナム)	1,193.01	▲1.9%	▲5.2%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	294.44	▲0.8%	▲1.1%
金	2,361.02	▲0.9%	+1.2%
原油(WTI)	82.69	▲3.1%	▲4.1%
銅	9,489.70	+1.4%	+2.7%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	153.60	—	154.90
EUR/USD	1.0540	—	1.0750
AUD/USD	0.6390	—	0.6690
USD/SGD	1.3500	—	1.3680
USD/CNY	7.2050	—	7.2680
USD/INR	4.6460	—	4.8050
USD/THB	35.90	—	36.98
USD/IDR	15830	—	16250
USD/PHP	55.90	—	57.30
USD/INR	82.30	—	83.70
USD/VND	24,600	—	25,350

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は154円後半レベルでオープン。日経平均株価の続落や一部報道で防衛ラインとして意識されている155円を前に上値重く、154円半ばでもみ合い推移となった。東京時間引け前にかけては小幅な値動きとなり、海外時間に渡った。アジア通貨はインドネシアが2020年4月以来の安値を更新した。FRBによる利下げ観測の後退に伴いアジア通貨は全般的に売りが優勢となった。

海外市場のドル円は154円半ばでスタート。高水準で推移していた米金利が低下する動きを受け、ドル円は終始上値重い推移が継続。特段注目の米経済指標の結果発表を控えていない中、NY時間午前中は154.60近辺を挟んだ方向感乏しい推移が続く。午後は「日米韓の財務相が外為市場に関して緊密に協議することで合意した」との速報が伝わると、為替介入への警戒感が一段と高まり、154円前半まで下落。しかし、その後にFRBによって発表されたページブックでは、「インフレ低下の進展の停滞が懸念されている」との内容が示された事を受け、米金利が戻す展開を横目に、154.40付近までじりりと値を戻し、クローズした。

【金利】

米債利回りは低下して終了。新規材料には乏しかったが、前日まで売り地合いが一服して終日堅調な値動き。20年債入札結果が確りとなり長期ゾーン主導で債券の買いも進んだ。

【予想】

本日のドル円相場は底堅い推移を予想。足元の円安およびウォン安に対する懸念について日米韓共同での声明が発信される等為替介入の警戒感が高まっているものの、実弾での介入とならなければ、FRBによる利下げ観測後退を材料により一層円安に進行してしまう可能性も視野に入りたい。

【本日の予定】

(日本) 3月 工作機械受注(確)
(日本) 3月 首都圏新築分譲マンション
(日本) 流動性供給入札
(アジア) 1Q 豪 NAB企業信頼感
(アジア) 3月 タイ 自動車販売台数
(アジア) 3月 中国 SWIFTグローバル支払
(アジア) 3月 豪 雇用統計
(アジア) 休場ベトナム
(欧州) 2月 キリジャ 経常収支
(欧州) 2月 ユーロ圏 ECB経常収支
(欧州) 2月 ユーロ圏 建設業生産高
(欧州) 2月 伊 経常収支
(欧州) 3月 ユーロ圏 EU27か国新車登録台数
(欧州) 4月 英 CBI楽観指数
(米国) 3月 先行指数 / 中古住宅販売件数
(米国) 4月 フィラデルフィア連銀景況
(米国) G20財務相・中銀総裁会議(ワシントン)
(米国) TIPS入札(5Y)
(米国) ホウマンFRB理事講演
(米国) ホスティック・アラン連銀総裁講演
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。